

## 1. イギリスのポルペーロ漁民合唱団（男声）

私たちと似た合唱団のようなので、ご紹介します。平成9年にNHK・BS2で放送された「イギリス鉄道の旅」に登場した歴史ある漁民の合唱団のお話。

イングランドの南西に張り出したコーンウォール半島のイギリス海峡に面したポルペーロという漁村にある合唱団。創立は1923年、団員は43名（放送当時）。実に80年近い歴史を有し、親子2代がメンバーの人もいるそうです。どんなジャンルの歌を唄っているかは解りませんが、漁師の集まりと云うことなのきっと海に関する曲が多いのではないかと想像します。黒のハイネックセーターに黒ズボン、胸にはワッペンを付けたユニフォームは仲々のもの。TVでは港の広場で海で鍛えた男どもの歌声を披露していました。残念ながら曲名は解りません。ポルペーロは昔、鯨漁で栄えた小さなかわいらしい漁村で、「コーンウォールの宝石」と呼ばれている美しい漁村だそうです。漁に出られない時の楽しみに皆で集まって唄い始めたのが、合唱団のそもそもの始まり。

唄った後は街のビヤホールで乾杯するのは、どこかの合唱団と同じで、街の人たちも合唱団の演奏を楽しみにしている様子。

コーンウォール半島の人々の祖先はケルト人といわれ、独自の文化を持っています。ポルペーロの近くには軍港で名高いプリマスがあり、この港は、その昔スペイン艦隊を破った船団が出港したり、また米国に向けメイフラワー号が旅立ったところとしても有名なところだそうです。この合唱団のこととは、きっとC.W.ニコルさんにお伺いすれば詳しいことが解るのかも知れませんが、こんなところと交流できれば、私たちのレパートリーも豊かになり楽しみも増えるのではないかと思い、ご紹介した次第です。

(T 2 小永井)

[www.polperro.co.uk](http://www.polperro.co.uk)  
Sponsored by  
Nelsons' Restaurant



**POLPERRO**  
**Described by many as**  
**being the handsomest**  
**Village in the whole of**  
**Cornwall !!**

**Capt Nemos** Much favoured by Artists & Photographers alike. It has been the chosen site for many a film. Truly an area of outstanding beauty!

### Reservations

The Village retains almost all of its 17th century architectural charm and is still a working fishing port, an activity which is believed to have been around, uninterrupted, since the 13th Century.

[編集後記] 47号の「開けっぴろげのススメ」ですが、口元は思ったほどは見えません。しかし、体操の時の身体の固さはよく認識できました。 (B 2 : 山路永司)

